

高陽いきいきサロン【第6回】

地域の皆さんが情報交換や交流を楽しむ場として原則毎月第4月曜日に開催します。

対・定 どなたでも 30 名

日 12 月 25 日(月) 9:30~11:00

内 100 円(茶菓子代・当日徴収)

①みんなでクリスマス会を楽しもう

②ふれあいティータイム

講 音楽指導者 藤村 ひとみ さん

申 12月 24 日(日)17:00までに

共 高陽いきいきサロン実行委員会

ICT パソコン活用支援

ボランティアの方がパソコン操作に関する相談に応じます。初心者の方もお気軽にご参加ください。申込みは不要、参加費は無料です。

日 12 月 1 日(金)、12 月 15 日(金)

午前の部 9:00~12:00

午後の部 13:30~16:30

※お持ちの方はノートパソコンをご持参ください。

健康ウォーキング

気軽に歩いてみませんか。白寿会と倉和会が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印しますので、手帳をお持ちの方はご持参ください。雨天の場合は、中止します。

日 12 月 9 日(土)、12 月 23 日(土)

〔亀崎学区〕8:30 西山公園出発

白寿会歩こう会 木村 ☎842-0823

〔倉掛学区〕8:15 倉掛公民館集合

8:30 出発

倉和会ウォーキング部 末広 ☎842-1777

子ども将棋ひろば

将棋が初めてのお子さんもお気軽にどうぞ。

対・定 小・中学生 6 名

日 12月 9 日(土)、12 月 23 日(土)

10:00~11:00

申 開催日の前日までに

子育て広場「もんちっち」

就園前までのお子さまと保護者の交流の場です。一緒に楽しみましょう。(申込みは不要)

対 乳幼児とその保護者

日 12 月 21 日(木) 10:00~11:30

内 サンタさんとクリスマス☆ふれあい親子遊び

場 倉掛児童館(公民館となり)

持 飲み物

共 倉掛地区社会福祉協議会

展 示

ふれあいロビー展

安佐動物公園 動物マンガパネル展

期 開催中~12月24日(日)

和紙ちぎり絵展

期 12 月 1 日(金)~12 月 27 日(水)

倉掛在住の中島清美

さんの作品です。1月

に干支のちぎり絵の

講座を計画中です。



地域の情報

倉掛地区社会福祉協議会 百さいかい

どなたでもご参加いただける社会福祉協議会が行う事業です。月に一度公民館に集まって体を動かしましょう。

場 倉掛公民館

日 毎月第 3 金曜日 9:00~10:00

12 月は 15 日(金)です

内 いきいき百歳体操を楽しむ

主 倉掛地区社会福祉協議会

KAMEZAKI ふれあい運動教室

どなたでもご参加できますので、お気軽にどうぞ！ご家族・お友達との参加、大歓迎です！(お住まいの地域不問)主催団体が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印します。

日 12 月 8 日(金) 14:00~15:00

場 フジグラン高陽ふれあい広場

内 たまご型の運動用ボールを使って、お家でも簡単に座ってできる運動をします。みんなで楽しく体を動かしましょう！

主 亀崎地区社会福祉協議会

ご報告

全館清掃ご協力ありがとうございました

公民館まつり目前の 11 月 5 日(日)、公民館全清掃を行いました。53 グループ 81 名の方に、公民館のすみずみにいたるまでを綺麗にさせていただきました。ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



新蕎麦や背中に回す社員証
昼食どきのオフィス街で見かけた情景であろう。首にかけた社員証がじゃまになったのだ。

秀句を拾う

友香

坊守の手描きの俳画萩の花
坊守(浄土真宗の僧の妻)は、境内に咲いている萩の花に似た控え目で優しい方なのだろう。

せろり

残菊にしばし躊躇ふ鎌の先
晩秋、ひっそりと咲き続ける菊の、寂しげで風情のある様子に切ることを躊躇しているのだ。

萩邨

病床の子規の手鏡萩ゆるる
脊髄カリエスで身動きするたびに激痛に襲われていた子規は、庭の光景を手鏡で見っていた。

栄子

頷いてくれる夫あり小春の日
小春とは、初冬のころの温和な春に似た日和。長年連れ添った夫婦の穏やかな日常が伺える。

八重子

たどたどしき妻のピアノや秋うらら
習い始めたピアノの練習を一生懸命にしている妻を、優しく見守っている作者の顔が浮かぶ。

清司

倉掛句会(11月)

公民館+α

会員募集や体験会などをご紹介しますコーナーです。掲載をご希望されるグループは窓口までお申し出ください。

公民館+α

Vol.17「戯曲を読む会 つぐみ」

活動日時 第 1・3 水曜日 10:00~12:00

会 費 1,500 円/月

5 月から 7 月にかけて実施した、主催事業「基礎演技講座」後に発足。「演じるのは難しいけど、読むだけなら。」と参加者だった松谷さんが立ち上げられました。

活動では、意思の疎通を図るためのレクリエーション、発声練習をします。大きな声を出すというより、声を前に出すイメージで発声するのが重要だとか。その後、大正時代に創られた岸田國士の「紙風船」の読み合わせ。結婚一年目の男女の会話劇です。一通り読んだ後、作品を深掘していきます。人物像や、心情、セリフの意図など考察し、言葉に表情を乗せ、読み手で創り上げていく予定です。演劇は台本を基に言葉のやり取りをするため、特別な技術はいらず誰でも気軽に取り組めるそうです。興味のある方はぜひ見学にお越しください。

川本 麻由佳

